

1. 科目名 (単位数)	児童生徒指導論 (進路指導を含む) (中等) (2 単位)	3. 科目番号	SSMP2448 SNMP2448 SCMP2448 SBMP2448 EDTS2106 EDTS2306
2. 授業担当教員	金子 康一		
4. 授業形態	講義、グループワーク、事例研究、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本科目の目的は、学校における生徒指導の意義・理論及び方法を理解した上で、他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に生徒指導を進めていくために必要な知識・技能や素養を身に付けることである。また、進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を理解した上で、児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育むために必要な知識・技能や素養を身に付けることである。</p> <p>さらに、個別の課題を抱える児童生徒に対する指導のあり方について、事例をとおして理解を深め、現場で役立つ理論的・実践的なセンスや能力を養うことを目指す。</p>		
8. 学習目標	<p>本科目の目的を達成するために、以下の到達目標を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンスの機能の充実による生徒指導の意義・役割について理解する。</li> <li>2. 生徒指導 (教育相談を含む) の進め方や生徒指導の方法を理解する。</li> <li>3. 進路指導の意義・方法及びキャリア教育のねらい・進め方について理解する。</li> <li>4. 生徒指導に基づく学級 (ホームルーム) 経営の方法及び配慮事項等について理解する。</li> <li>5. 事例研究を通じて、生徒指導上の諸問題への対応策・改善策について学ぶ。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>・期末テスト</p> <p>生徒指導上の今日の重要課題である「いじめ、不登校、校内暴力等の指導、及び教育相談、進路指導、学級経営」の中から1～2項目を選び、実態や課題に対する対応策について、①取得希望の免許状や②自分の体験や教育観を踏まえてあなたの考えを述べなさい。</p> <p>○期末テストは、知識・理解問題と論述設題のレポート問題で実施する。書式等は授業中に通知する。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 文部科学省『生徒指導提要』教育図書、2011年。</p> <p>【参考書】 高橋哲夫著『生徒指導の研究 第四版』教育出版、 「生徒指導提要」の現在を確認する・理解する 学事出版 文部科学省『小学校及び中学校 学習指導要領解説 総則編』東洋館出版社 文部科学省『小学校及び中学校 学習指導要領解説 特別活動編』東洋館出版社、</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生徒指導及び進路指導・キャリア教育の意義や原理を理解しているか。(知識・理解)</li> <li>2. 生徒指導及び進路指導・キャリア教育に関する今日の課題に関心を持ち、自ら進んで課題解決に向けて取り組むことができたか。(関心・意欲・態度)</li> <li>3. 生徒指導及び進路指導・キャリア教育の指導の進め方に関する理論を理解した上で、個別の事例に対する指導のあり方について具体的な提案をすることができたか。(思考力・判断力・表現力)</li> </ol> <p>○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 積極的態度 (発言、討議、取り組み等) 総合点の30%</li> <li>2. レポート等 (小課題、試験を含む) 総合点の70%</li> </ol>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>児童生徒に対する生徒指導 (進路指導を含む) の理論と方法を具体的に学ぶ科目である。本科目を学ぶに当たっては、今日の教育問題に注目し、常に授業には課題意識をもって臨み、緊張感と集中力のある態度で積極的に取り組むことを求める。</p> <p>また、科目の性格的確に認識し、遅刻、無断欠席、私語、携帯電話の授業中の使用は厳に慎み、レポートの提出期限や学生としてのマナーを遵守すること。</p> <p>生徒指導の実際を行うには、指導する側のバランスのとれた厳正かつ公正な姿勢と児童生徒に対する鋭い観察力・理解力とが必要とされるが、根底には教育的な愛情が不可欠であることを忘れてはならない。</p>		
13. オフィスアワー	無し		

14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス 生徒指導の意義と原理 ・生徒指導の意義と課題 ・生徒指導と発達観や指導観他	事前学習	シラバス及び教科書 pp. 1~20 を通読し、生徒指導の意義等の概要をつかみ講義に臨む。
		事後学習	講義内容を基に、生徒指導の意義と課題や生徒指導の重要性についてまとめること。
第2回	教育課程と生徒指導 ・教科における生徒指導 ・教科外における生徒指導	事前学習	教科書 pp. 23~39 を通読してくる。
		事後学習	生徒指導が全教科等を通して実施されることをまとめ、自己課題を明確にすること。

第3回	児童生徒の心理と児童生徒理解 ・児童生徒理解の基本 ・児童生徒の心理と発達	事前学習	教科書 pp. 40~74 を通読してくる。
		事後学習	生徒指導は、児童生徒の心理と発達を理解して実施することの重要性をまとめること。
第4回	学校における生徒指導体制 ・生徒指導体制の基本的な考え方 ・生徒指導の組織—その役割と機能	事前学習	教科書 pp. 75~91 を通読してくる。
		事後学習	全校指導体制の確立の重要性についてまとめ、自己課題を明確にすること。
第5回	教育相談① ・教育相談の意義 ・教育相談の進め方	事前学習	教科書 pp. 92~126 を通読してくる。
		事後学習	学校における教育相談の重要性についてまとめ、自己課題を明確にすること。
第6回	教育相談② ・教育相談の技法と実際～DVD 視聴とグループワーク ・教育相談を進める上での配慮事項	事前学習	教育相談の進め方について pp. 98~117 を通読してくる。
		事後学習	学級担任が行う教育相談の技法と実際における自己課題を明確にすること。
第7回	生徒指導の進め方 ・生徒指導における教職員の役割 ・校内規律や安全に係わる問題	事前学習	教科書 pp. 127~151 を通読してくる。
		事後学習	生徒指導における教職員の役割や安全教育等についてまとめ自己課題を明確にする
第8回	個別の課題を抱える生徒への指導① ・問題行動の早期発見と効果的な指導 ・発達に関する課題と対応 ・喫煙、飲酒、薬物乱用、少年非行	事前学習	教科書 pp. 152~168 を通読してくる。
		事後学習	問題行動の早期発見と効果的な指導についてまとめ、自己課題を明確にすること。
第9回	個別の課題を抱える生徒への指導② ・いじめ、～DVD 視聴とグループワーク ・暴力行為、インターネット、携帯電話	事前学習	教科書 pp. 169~177 を通読してくる。
		事後学習	いじめや携帯電話等にかかわる適切な対応をまとめ、自己課題を明確にすること。
第10回	個別の課題を抱える生徒への指導③ ・性に関する問題、命の教育、児童虐待、 ・家出、不登校、中途退学	事前学習	教科書 pp. 178~191 を通読してくる。
		事後学習	性に関する課題や家出、不登校等に関する対応をまとめ、自己課題を明確にすること。
第11回	生徒指導に関する法制度等 ・校則、懲戒と体罰、出席停止 ・非行少年の処遇	事前学習	教科書 pp. 192~207 を通読すること。
		事後学習	生徒指導に関する法制度についてまとめ、自己課題を明確にすること。
第12回	進路指導・キャリア教育の理論と方法① ・進路指導の意義と性格 ・進路指導の実態と課題、展望	事前学習	自らの進路指導の成果と課題を整理すること。
		事後学習	進路指導の意義、指導の実態や課題等をまとめ、自己課題を明確にすること。
第13回	進路指導・キャリア教育の理論と方法② ・キャリア教育の背景・必要性 ・キャリア教育の基礎的な考え方	事前学習	進路指導とキャリア教育の違いを考察すること。
		事後学習	キャリア教育の概要をまとめ、自己課題を明確にすること。
第14回	学校と家庭・地域・関係機関との連携 ・地域社会における児童生徒 ・学校を中心とした家庭や関係機関等との連携	事前学習	教科書 pp. 208~225 を通読すること。
		事後学習	学校と家庭・地域・関係機関との連携の重要性を再確認し、自己課題を明確にすること。
第15回	学級担任・HR 担任の指導 ・生徒指導と学級担任の在り方、 ・学級経営・HR 経営と生徒指導の進め方 生徒指導論全体のまとめ	事前学習	教科書 pp. 138~142 を通読すること。
		事後学習	学級担任・HR 担任の生徒指導における役割や指導のあり方をまとめる。 生徒指導全体から自己課題の明確化を図る
期末試験 実施する			